



「京都の大学ミュージアム特集」第1弾  
「浅井忠と近代京都のデザイン」展

がみやこめっせで開催中！  
オンラインショップで関連アイテムも販売中！

京都伝統産業ミュージアム（所在地：京都市左京区 運営：株式会社京都産業振興センター）にて、浅井忠（あさいちゅう、1856～1907）の多彩なデザイン等を集めた展覧会「浅井忠と近代京都のデザイン」を2023年5月28日（日）まで開催中です。

本展は、京都にある大学ミュージアムのコレクションから、京都の伝統産業や芸術などを考える「京都の大学ミュージアム特集」の第1弾として開催。記念すべきこの初回展では、京都工芸繊維大学のコレクションから、その前身校のひとつである京都高等工芸学校で図案科の初代教授となった浅井忠にまつわる資料を展示しています。

また、期間中、京都伝統産業ミュージアムショップならびにオンラインショップでは、京都の老舗美術出版社である芸艸堂による浅井忠の関連アイテムもお求めいただけます。



【展示会概要】

展覧会名：京都の大学ミュージアム特集1

京都工芸繊維大学コレクション—浅井忠と近代京都のデザイン

会期：2023年4月14日（金）～5月28日（日）

休館日：2023年4月24日（月）

開館時間：9：00～17：00（入場は16:30まで）

会場：みやこめっせ地下1階 WEST SQUARE Window Gallery  
〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1）

入館料：無料

主催：京都伝統産業ミュージアム（株式会社京都産業振興センター）

共催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

企画：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

協力：京都・大学ミュージアム連携

お問合せ：京都伝統産業ミュージアム

(TEL：075-762-2670 <https://kmtc.jp/>)

【オンラインショップにおける特別商品販売】

商品カテゴリ：浅井忠大津絵木版画、木版本、ポストカード、書籍など

販売期間：2023年4月14日（金）～5月28日（日）

オンラインショップURL：<https://mocad-shop.com/collections/pickup>



会場

お問い合わせ |

京都伝統産業ミュージアム 担当：立石、吉澤、東村

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 京都市勧業館みやこめっせ地下1階

Tel 075 762 2670 | Mail [press@miyakomesse.jp](mailto:press@miyakomesse.jp) | URL <https://kmtc.jp/>



## 京都にある大学ミュージアムの協力のもと開催する展覧会です

京都市内の14大学、14のミュージアムが集結する「京都・大学ミュージアム連携」の協力のもと、京都にある大学ミュージアムのコレクションから京都の伝統産業や芸術などを考える特集が始まりました。

本展は記念すべき第1回として、京都工芸繊維大学から浅井忠と京都の美術工芸にまつわる資料をご紹介します。

## 近代京都の伝統産業界に大きな影響を与えた 浅井忠 と 京都の美術工芸にまつわる展覧会です

京都工芸繊維大学の前身校のひとつである京都高等工芸学校は、明治35年（1902）、京都の伝統産業の近代化を理論的、技術的にバックアップし、世界に通用する新しいデザインを生み出す人材育成を目的に設立されました。

図案科の初代教授となった浅井忠（1856～1907）は、工部美術学校を卒業後、十一会や明治美術会の活動を通じて日本の洋画の発展に大きく寄与し、東京美術学校西洋画科の教授をつとめた人物ですが、明治33年（1900）に洋画研究のために渡ったフランスでアール・ヌーヴォーと出会い、デザインの面白さに目覚めました。



浅井忠、中澤岩太像 1903



浅井忠、武士山狩図（馬）1905

｜お問い合わせ｜

京都伝統産業ミュージアム 担当：立石、吉澤、東村

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 京都市勧業館みやこめっせ地下1階

Tel 075 762 2670 | Mail [press@miyakomesse.jp](mailto:press@miyakomesse.jp) | URL <https://kmtc.jp/>



帰国後すぐ、京都高等工芸学校に着任した浅井は、同校でデザインの基礎となるデッサン教育に従事する一方、京都の伝統産業界の関係者とともに、遊陶園や京漆園といった研究団体を立ち上げ、新しい技術を用いた伝統にとられない趣向の陶磁器や漆器を次々と生み出しました。

明治40年(1907)には、祇園に自身がデザインを手がける陶器店、九雲堂を開店させ、一般市民への流通をみすえた活動も始めていきます。

浅井はアール・ヌーヴォーだけでなく、近世のデザイナーとも言われる琳派や日本の古美術、滋賀の民画である大津絵などにも深い関心を寄せ、熱心に研究をおこないました。

たしかなデッサン力をもつ浅井のデザインは、実物のかたちを正確にとらえつつ柔らかかで愛嬌のあるものが多く、今でも我々の心をとらえて離しません。

本展では、浅井忠の多彩なデザインをご覧いただくとともに、同時期に浅井らの選定によって京都高等工芸学校でデザイン教材として利用されたフランスのポスターや陶磁器もあわせて展示しております。

明治末、京都の伝統産業界に大きな影響を与えた浅井忠の世界を、ぜひお楽しみください。



浅井忠図案/池邊義象編、『黙語図案集』1908



浅井忠図案/杉林古香製作、菓子皿 1902-1913



浅井忠図案/迎田秋悦製作、七福神蒔絵菓子器 1909

| お問い合わせ |

京都伝統産業ミュージアム 担当：立石、吉澤、東村

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 京都市勧業館みやこめっせ地下1階

Tel 075 762 2670 | Mail [press@miyakomesse.jp](mailto:press@miyakomesse.jp) | URL <https://kmtc.jp/>



## 京都伝統産業ミュージアムショップならびにオンラインショップでは、 浅井忠の関連アイテムを販売

浅井忠は、明治期に大津絵を収集し、その魅力に惹かれて自らも大津絵を描きました。

本展でも展示している「黙語図案集」には、大津絵の人物や動物をモダンなデザインに仕上げた図案が多数収録されています。浅井は、こうしたデザイン図案を工芸家などに提供し、工芸品制作の推進に寄与しました。

浅井忠の大津絵や図案は、近代京都の伝統産業と美術の交流を象徴する作品といえます。

京都伝統産業ミュージアムのオンラインショップである「MOCAD ONLINE SHOP」では、こうした作品の中から、浅井忠の描破した職人尽絵の再刊「当世風俗五十番歌合」や、大津絵角皿の原画を基に観賞用木版画にした「浅井忠大津絵 木版画」などを販売しています。

ぜひこの機会をお見逃しなく！

オンラインショップ URL : <https://mocad-shop.com/collections/pickup>



浅井忠 木版画 大津絵 鬼の寒念仏 ¥6,600



浅井忠 木版画 大津絵 外法と大黒の梯子剥 ¥6,600



木版本「当世風俗五十番歌合」 ¥52,800



木版本「当世風俗五十番歌合」 ¥52,800

| お問い合わせ |

京都伝統産業ミュージアム 担当：立石、吉澤、東村

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 京都市勧業館みやこめっせ地下1階

Tel 075 762 2670 | Mail [press@miyakomesse.jp](mailto:press@miyakomesse.jp) | URL <https://kmtc.jp/>

